

議会だより

2022.1.27

No.192

山梨県昭和町議会

<http://www.town.showa.yamanashi.jp/>



しょうわ



表紙写真

獅子舞で
コロナおしまい

・表題(しょうわ)については

「押原小学校 6年1組 小林 奏(こばやしかな)さん」の直筆です。

特集

② 若者目線で議会に提言!

政策提案発表会

- ⑥ 12月定例会で決まったこと
- ⑨ 一般質問 ここが聞きたい
- ⑯ 井戸端会議 地域住民と議員の対話集会

特集

若者目線で議会に提言！

政策 提案発表会

③ 地域防災力を高める政策

学生からの提案



昭和町は災害リスクが少ない安全な町というイメージがあるが、これが住民・行政相互にとって防災意識向上の妨げとなっていると感じる。この課題を解決するため、住民・行政・議会それぞれの役割に着目し、政策を提案する。まず、住民の防災意識向上のため、小学校等でDIG^{*}を利用した防災教育を行い、関心の低い親世代等への浸透を目指す。次に行政の職員に対し、抜き打ちで災害訓練を実施することで、災害への対応力向上や防災意識の継続を促す。そして議会については、災害時に議会がリーダーシップをとるため、議会基本条例に災害・防災の項目を追加し、将来的には災害・防災の独自条例の制定を目指す。

これらの政策により防災意識が高まり、「災害の起こらない町」から「防災に強い安全な町」へステップアップできると考える。

*DIG:地形・建物・人などの要素を地図上に重ね合わせ、災害リスクや対応の仕方を学ぶゲーム

議会からの意見

昭和町議会では、令和2年の発表会で学生の皆さんから提案いただいた「議会BCP」について、他県の資料などを参考に検討し、令和3年5月に作成した。今後もいただいた提案を参考に、地域防災力の向上に努めたい。



④ 昭和町の少子化対策

学生からの提案



子どもが多いと言われる昭和町でも、人口増減の指標である合計特殊出生率は増減が起らないとされる基準よりも低く、少子化は進んでいる。この合計特殊出生率を上げるためにの施策として、パートナーとの出会いから結婚・妊娠・出産・子育てに至るまでの包括的支援に関する政策を提案する。出会い支援では、多くの人が参加しやすいイベント形式の「サークル恋活」事業により、婚活に対する抵抗を小さくすることなどを目指す。結婚支援では、結婚後の新生活にかかる費用の一部を自治体が補助する事業を新設する。また、妊娠・出産支援では、現在、昭和町が行っている妊産婦支援をさらに充実させた、産前産後ケア事業を展開することで妊産婦等の孤立を防止する。そして、子育て支援事業では、企業内託児所を設置することにより、出産後の女性が仕事復帰しやすい環境を整備する。これらを含めた切れ目のない支援を展開することで、合計特殊出生率は上がり、少子化の解消につながると考える。

議会からの意見

昭和町の中でも、結婚したいが経済的な問題で難しいという方がいる。しかし、町も財政がひっ迫しており、単独で補助を出すのが難しいという現実もある。提案いただいた内容を参考に、再度勉強しようと思う。



⑤ 昭和町が導入すべき景観政策

学生からの提案



昭和町は住宅や商業施設が建ち、都市化が進んでいる一方、いまだ多くの緑が残っているが、街並みと自然の調和や町全体の統一感がないように感じる。この課題を解決するため、次の施策を盛り込んだ景観条例の策定を提案する。1つ目は、統一感のある家並の創造を目的とし、住宅の素材・色彩等を統一した景観地区をつくること。そして、住宅新築の際などに記念樹を贈呈し、住宅敷地内の緑化推進を行うこと。2つ目は、公共施設等の統一的景観づくりを目的とし、杉浦醫院のような歴史的建物と公共施設のデザインを近づけること。そして、樹木の種類や高さを揃えること。3つ目は、商業施設等の統一的景観づくりを目的とし、派手な色彩の商業施設の看板等を景観に合うよう、明確な基準をもって指導すること。これらの施策を細かな目標を立てて実行していくことで、数年から数十年後には、他県や海外の有名な観光地のような、自然と調和のとれたまちづくりが目指せると考える。

議会からの意見

区画整理事業に携わった際、緑化の問題について力を入れたが、その時に景観条例の重要性を感じた。昭和町の実態を良く調べていただき参考になった。



① 女性の政治参加

学生からの提案



女性議員が増えるためには解決すべき3つの課題があると考える。1つ目は、議員は男性の職業という固定観念、2つ目は、家庭との両立の難しさ。3つ目はハラスメントの問題である。これらの課題を解決するために3つの政策を提案する。

1つ目は、議員などが講師となり、女性議員の強みを町民に紹介するセミナーの開催。2つ目は、家にいても議会に参加できるようなオンライン議会の活用とルールの整備。3つ目は、詳細かつ明確化されたハラスメント条例の制定である。これらを併せて実施していくことにより、男女がともに働きやすい環境ができると考える。

議会からの意見



当議会も女性議員を増やす取り組みを真剣に考えており、参考になった。議員を憧れの職業と思ってもらえるように現職の議員がイメージを払拭するよう努めなければいけないと感じた。

② 若者の政治参加

学生からの提案



現在、昭和町が若者を対象に行っている政策は鉄道定期券購入費用の一部助成制度のみである。この現状から昭和町では、子育て支援やまちづくりの政策には積極的であるが、若者に向けた政策は充実しておらず、若者が町政に関心を持つためには意見を発表する場をつくることが課題と言える。また、議員の高齢化も進んでいることから、政策が若者向けのものよりも高齢者向けのものに偏る可能性もある。これらを踏まえ、3つの政策を提案する。

1つ目は学校の選択授業で議会に提言する機会をつくること。2つ目はホームページに町への要望を書き込めるアイデアBOXを設置すること。3つ目は若者が政策アイデアを競う政策コンテストを開催することである。これらの政策で若者を町政に巻き込むことにより、帰属意識を高めるとともに、若者向けの政策も充実し、若者があふれる町になると考える。

議会からの意見

当議会では甲府昭和高校の生徒から政策提案を受ける機会を設けているが、そこでも町を良くしようとする若い意見をもらっている。今回提案されたアイデアBOXなどは前向きに考えたいと思う。



令和3年12月17日(金)、昭和町議会議場にて、山梨学院大学法学部の学生から昭和町議会に対し、5つのテーマについて政策提案をしていただきました。山梨学院大学ローカル・ガバナンス研究センターとの提携事業の一環である政策提案発表会ですが、議場での開催は、今年で4回目となります。今年も若い新鮮な目線で発表会をより良い町にするため、学生からさまざまな提案をいただき、活発な議論を交わしました。

山梨学院大学学生から5テーマで提案

町制施行 50周年を迎えて 町民の声

議会だよりNo.189から始まった企画「町民の声」。町制施行50周年を迎えた昭和町について、町内全12地区の町民の方から感想や意見をいただきましたが、ご好評につき、もう一度町民の方々の「声」を聞いていきます。



転勤、結婚を機に昭和町に引っ越してきました。
徒歩圏内にショッピングセンターなど飯屋さんがあり、以前よりも歩く機会が増えて嬉しいです!
とても住みやすく、どこへ行くにもアクセスが良い昭和町での暮らしに気に入っています。

西条新田区 清水 明里さん



ショッピングに便利な上、富士山とローカル線も眺められるロケーションの良さに友人からは羨まっています。

趣味のガーデニングでは宿根草を多く植えて、最近はクリスマスローズの株分けをしたので開花が楽しみです。

河東中島区 長瀬 節子さん



昭和町は、昔ながらの良き風習も残しつつ新しい物を取り入れながら発展をし続けており、将来的にも期待できる住み心地の良い町を感じています。
地域の方々も親切で優しい方が多く、安心して充実した毎日を過ごしています。

紙漉阿原区 平川 雅美さん

町民の声を行政へ

町長へ提言書提出

昭和町議会では、より住みやすい町を目指し、町民福祉向上と町の健全な発展に寄与することを目的に、これまで町当局に対して積極的に政策提言を行ってきました。令和2年度にも新型コロナウイルス感染症対策や町の政策についての提言を行い、その後、当局より回答をいただきました。そして今回、令和3年12月定例会の閉会後、いまだ政策実現に至っていない事項や新たな事項について、今後を見据えた行財政運営に反映されるよう、町長に提言書を提出しました。



提言書の内容

防災対策

- ①家庭用の蓄電池や防災発電機購入について、補助金交付要綱を改正・制定し、補助を検討すること。
- ②大規模災害団員(機能別団員制度)の導入を検討すること。
- ③橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋の修繕を着実に履行すること。
- ④大規模水害等を想定し、各区に限定した企業やホテル等と避難所の協定締結を検討すること。
- ⑤想定し得る最大規模の降雨により、河川が氾濫した場合に予測される浸水深を示す浸水深表示板を設置すること。
- ⑥防災行政無線が聞き取りにくい地区があるため、災害等の周知方法の見直しや放送等の改善を検討すること。

組織体制の強化

- ①ICTによる業務の効率化を図ること。
- ②全般的に業務量は増大傾向にあるため、職員定数の確保、特に専門職の採用を計画的に行い、業務強化を検討すること。

環境整備の充実

- ①公共施設(役場庁舎)の集約について町民に対し、分かりやすく説明し、議論ができるよう努めること。
- ②(仮称)生涯学習館について、今後の計画を策定すること。
- ③全員協議会の公共施設の再編についての方向性を重視し、当局との協議事項を踏まえ、教育委員会の移転先を決定し、工事費を新年度予算に計上すること。
- ④第6次総合計画の実施計画に基づき、新年度予算の編成に取り組むこと。
- ⑤子育て支援センターと保健センターは今年度中に設置場所を決めるこ。
- ⑥公共施設外の周辺場所にも危険度に応じて防犯カメラの設置すること。
- ⑦庁舎正面出入口の内側ドアを自動ドアに改修すること。

地域経済活性

- ①新たな財源の確保として積極的に企業誘致等を検討すること。
- ②農産物の特産化・新たなブランド化等、本町にあった方法を検討すること。
- ③いへなうぶ昭和への持ち込み手数料については、助成を行うなど改善を図ること。
- ④デマンド交通の導入を検討すること。

区行政の改善

- ①複数印鑑(区長・土木)の押印を省略し、地区への概要説明を徹底すること。
- ②区長会長の手当の見直し・代理等執行部の報酬の見直しを図ること。

医療支援

- ①現在、中学生までの医療費の無料化が実施されているが、更に18歳までの医療費無料化を検討すること。
- ②感染拡大防止と日常の両立を図っていくため、飲食等の各分野でワクチン接種歴やPCR検査等の結果を活用した「ワクチン・検査パッケージ制度」が開始される。このため、本人が何らかの事由で接種を望まない場合において、不利益にならないよう簡易検査等の助成を検討すること。

12月定例会委員会質疑

12月定例会で決まったこと

令和3年12月定例会は、11月30日から12月10日まで11日間の会期で開催しました。承認関係2案件、条例関係5案件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算関係6案件、諮問関係3案件、請願1案件、議提2案件、その他1案件の計20案件を審議しました。

詳細は2月末更新予定のHPの会議録をご覧ください		※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。
案 件 名	内 容	審議結果
専決処分の承認を求める件 令和3年度昭和町一般会計補正予算(2案件)	新型コロナ対応や子育て世帯への臨時特別給付金事業等に対する国からの補助金に伴う歳入の増額補正、及びワクチン接種や給付金等による歳出の増額補正	承認
昭和町職員給与条例中改正の件	昭和町職員の期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件	昭和町特別職の職員で常勤のものの期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件	昭和町議会の議員の期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町国民健康保険条例中改正の件	健康保険法施行令等の一部改正に伴う条例改正	可決
昭和町税条例中改正の件	軽自動車税減免対象の追加に伴う条例の一部改正	可決
権利の放棄について	学校給食費の徴収における時効期間経過に伴う債権の放棄	可決
令和3年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算(6案件)	令和3年度の一般会計及び国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、並びに下水道事業特別会計補正予算	可決
人権擁護委員候補者の推薦の件(3案件)	任期満了に伴う委員の再任	適任
「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となる適切な措置を講じるための請願及び意見書	インボイス制度導入による懸念事項(シルバー人材センターの会員の配分金減額に伴う退会者の増加や発注者の負担額増加に伴う業務委託の減少)に対して適切な措置を講じるよう要望する請願及び意見書	採択・可決

賛否が分かれた議案(案件名)															審議結果
○:賛成 ×:反対															※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。
石原	長田	海野	小林	堀	金丸	薬袋	石原	石原	林	河住	樋口	田中	河田	あけみ	
政信	信夫	豊	耐三	門太	富一	義久	一好	高明	和仁	保茂	敏夫	博愛			
	×	×	×	×	○	×	×	×	-	×	○	×	×	×	否決



賛否が分かれた議案(案件名)

「核兵器の不拡散に関する条約」の強力推進を締約各国に働きかけることを日本政府に求める意見書の提出について



世界の核軍
5年に1
林議員
反対



A black and white portrait of a middle-aged man with short hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is looking slightly to his left. In the background, there are other people and what appears to be a stage or conference setting.



このおいて、否決

議会だよりではスペースの都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せております。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

一般質問

Q プラスチック製容器包装用袋、指定資源回収袋の導入はどうか

A 町民の意見や利便性を考慮しながら判断したい



うみの
海野 豊 議員

昭和町総合計画には、環境保全対策の充実とともにごみの分別処理の徹底、資源化・減量化の取り組みを推進すると記載されている。

また、マイクロプラスチックによる環境汚染が問題視されていることから、行政がこれまで以上に廃棄物の対策に取り組まなければいけないと感じる。大型連休明け、年末年始明けなどもあふれた資源で大変な状況である。ごみの散乱防止策として、他市町でしている

昭和町総合計画には、環境保全対策の充実とともにごみの分別処理の徹底、資源化・減量化の取り組みを推進すると記載されている。

また、マイクロプラスチックによる環境汚染が問題視されていることから、行政がこれまで以上に廃棄物の対策に取り組まなければいけないと感じる。大型連休明け、年末年始明けなどもあふれた資源で大変な状況である。ごみの散乱防止策として、他市町でしている

海野

町内の小中学校は平成27年度より、県下初の地域とともに歩む学校として、文部科学省の指定を受け、コミュニケーション・スクールを推進し

本町では郷土愛を養う「昭和教育」を進めているが、就職し県外に出ていく若者も少なくない。県外で身についた知識や技術を持ち帰り、ふるさとである昭和町を自分たちの力で良くしていく意識を育てるような取り組みはできがないか。

教育長

Q 子供たちが故郷昭和に帰ってきたくなる教育を!

A 歴史と伝統ある「昭和教育」のさらなる充実に努めていく



かわすみ やすしげ 河住 保茂 議員

本町ではプラスチック製容器包装、いわゆるその他プラスチックボトルの収集について、町内に32箇所あるリサイクルステーションに専用のボックスを設置し、業者の委託により定期的に収集を行っている。

収集したその他プラスチックボトルは、選別し、きれいなものについてはリサイクル業者に搬入し、そうでないものについては清掃センターへ燃えるゴミとして搬入して焼却処理を行っている。

指定資源回収袋で収集している他の自治体での状況でも、リサイクルまでの流れは本町とほぼ同じであるが、収集方法は、本町のようにリサイクルステーションが整備されておらず、排出場所に路上等をしているような場合、収集物を散乱させないために指定資源回収袋で収集しているという事情があ

ようなその他プラスチック専用ごみ袋やペットボトル専用ごみ袋を導入などの新たな取り組みについて聞きたい。

町長

河住

昭和町についてタブレットで学習

本町ではこれまでに高齢者の健康寿命延伸策として、運動指導事業やふれあいサロン、おたつしゃ出前講座、いきいき百歳体操など様々な事業・取り組みを実施しているが、より気軽に各地区で体操ができるよう、ラジオ体操を参考にCDを作成してはどうか。

町長

河住

みんな元気に百歳体操



この状況をどう改善するのか?



意見集約もしてもらい、改善策を検討していく。

現状の収集方法のメリットは、町民の皆様が収集時間を気にせず、いつでもその他プラスチックボトルを排出することができる利便性の良さであると思う。

今後、町民の皆様の意見や利便性を考慮するとともに、環境保健委員などにも意見を伺ったうえで判断すればならない。

町長

河住

みんな元気に百歳体操

本町の介護サービス等の給付費は、令和2年度決算で8億4千万円余りで増加傾向にある。

町長

河住

みんな元気に百歳体操

本町ではこれまでに高齢者の健康寿命延伸策として、運動指導事業やふれあいサロン、おたつしゃ出前講座、いきいき百歳体操など様々な事業・取り組みを実施しているが、より気軽に各地区で体操ができるよう、ラジオ体操を参考にCDを作成してはどうか。

町長

河住

みんな元気に百歳体操

本町ではこれまでに高齢者の健康寿命延伸策として、運動指導事業やふれあ

西条一区

●第4回 ●出席者:区民27名 ●参加議員:5名
●開催日:11月21日(日) ●場所:彩の広場管理棟



- 長野県の喬木村議会は平日だけでなく、夜間や休日にも議会を開いている。
- 若い人や女性が議員になるには、報酬だけではなく、議会のあり方を検討すべきではないか。
- 井戸端会議は区の問題について意見を交わす場であり、今回のように議会側がテーマを決めて話すのは趣旨が違うと思う。
- 活動に見合いで報酬を上げるのを決めてもらいたい。

- 長野県の喬木村議会は平日だけでなく、夜間や休日にも議会を開いている。
- 若い人や女性が議員になるには、報酬だけではなく、議会のあり方を検討すべきではないか。
- 井戸端会議は区の問題について意見を交わす場であり、今回のように議会側がテーマを決めて話すのは趣旨が違うと思う。
- 活動に見合いで報酬を上げるのを決めてもらいたい。

議員報酬のあり方

おもな意見・要望

投票区の見直し

- 長野県の喬木村議会は平日だけでなく、夜間や休日にも議会を開いている。
- 若い人や女性が議員になるには、報酬だけではなく、議会のあり方を検討すべきではないか。
- 井戸端会議は区の問題について意見を交わす場であり、今回のように議会側がテーマを決めて話すのは趣旨が違うと思う。
- 活動に見合いで報酬を上げるのを決めてもらいたい。

- 長野県の喬木村議会は平日だけでなく、夜間や休日にも議会を開いている。
- 若い人や女性が議員になるには、報酬だけではなく、議会のあり方を検討すべきではないか。
- 井戸端会議は区の問題について意見を交わす場であり、今回のように議会側がテーマを決めて話すのは趣旨が違うと思う。
- 活動に見合いで報酬を上げるのを決めてもらいたい。

- 議員の報酬だけではなく、区長の報酬も上げるべきではないか。
- 結婚相談員のなり手がないので非常に困っています。
- 実際、町内の会員はかなり少ないので、昭和町から相談員を出すのはいかがなものか。
- 県で行っている出会いサポートセンターもあるので、時代の変化に対応していきたい。

- 議員の報酬だけではなく、区長の報酬も上げるべきではないか。
- 結婚相談員のなり手がないので非常に困っています。
- 実際、町内の会員はかなり少ないので、昭和町から相談員を出すのはいかがなものか。
- 県で行っている出会いサポートセンターもあるので、時代の変化に対応していきたい。

西条新田区

●第5回 ●出席者:区民5名 ●参加議員:5名
●開催日:11月28日(日) ●場所:区公会堂



- 議員の報酬だけではなく、区長の報酬も上げるべきではないか。
- 結婚相談員のなり手がないので非常に困っています。
- 実際、町内の会員はかなり少ないので、昭和町から相談員を出すのはいかがなものか。
- 県で行っている出会いサポートセンターもあるので、時代の変化に対応していきたい。

- 議員の報酬だけではなく、区長の報酬も上げるべきではないか。
- 結婚相談員のなり手がないので非常に困っています。
- 実際、町内の会員はかなり少ないので、昭和町から相談員を出すのはいかがなものか。
- 県で行っている出会いサポートセンターもあるので、時代の変化に対応していきたい。

その他意見

- 議員には町民税や固定資産税を下げるのも考慮してもらいたい。アパートに住んでいる人が昭和町に家を建てるようになれば、人口流出にはならず、活気のある町になると思う。

- 議員には町民税や固定資産税を下げるのも考慮してもらいたい。アパートに住んでいる人が昭和町に家を建てるようになれば、人口流出にはならず、活気のある町になると思う。

議員報酬のあり方

おもな意見・要望

- 企業で社員の昇給を考える際は、将来の目標を見据えて検討するが、めざす額は具体的にいくつか。平均額をめざすとすれば他市町村が上がれば、またこまつも上げるという議論が数年後に出でこないか。
- 皆さんには昭和町を良くしたいという志があったから議員になったのではないか。議員になってから報酬が低いから上げてくれというのは本末転倒だ。

- 企業で社員の昇給を考える際は、将来の目標を見据えて検討するが、めざす額は具体的にいくつか。平均額をめざすとすれば他市町村が上がれば、またこまつも上げるという議論が数年後に出でこないか。
- 皆さんには昭和町を良くしたいという志があったから議員になったのではないか。議員になってから報酬が低いから上げてくれというのは本末転倒だ。

- 現在のままで問題ない。逆に投票所を増やした場合、新たに役場ができるのであれば、適切な報酬は受け取るべきだが、議員の活動が見ええないのではないか。
- 駐車場が少し狭いとは思うが、若宮神社で困つたことはない。インターネットで投票することができるようにになれば、駐車場の問題もなくなり、投票率も上がるのではないか。

- 現在のままで問題ない。逆に投票所を増やした場合、新たに役場ができるのであれば、適切な報酬は受け取るべきだが、議員の活動が見ええないのではないか。
- 駐車場が少し狭いとは思うが、若宮神社で困つたことはない。インターネットで投票することができるようにになれば、駐車場の問題もなくなり、投票率も上がるのではないか。

上河東区

●第2回 ●出席者:区民17名 ●参加議員:5名
●開催日:11月19日(金) ●場所:区公会堂



- 議員にたくさん活動してもらつたためには報酬もだが、政務活動費を増やすべきではないか。
- 昭和町の議員報酬が月18万の円ということを知り驚いてしむ。主婦の意見として、主人が議員をやりたいと語つたり絶対に反対する。

- 議員にたくさん活動してもらつたためには報酬もだが、政務活動費を増やすべきではないか。
- 昭和町の議員報酬が月18万の円ということを知り驚いてしむ。主婦の意見として、主人が議員をやりたいと語つたり絶対に反対する。

議員報酬のあり方

おもな意見・要望

- 日々自分の仕事に追われ、選挙活動の時間も取れないから議員に立候補しないのではないか。
- しかし、今の議員は生活に追われているようには見えない。
- 報酬が低じからり若じなり手が出てこないという理由では納得できない。

投票区の見直し

おもな意見・要望

- 新住民の方からの投票所の場所がわからぬから投票に行かないといふ話をかなり聞く。
- 投票所を常永小学校に移せば投票率が上がるのではないか。
- 河西区の投票所も上河東区の公会堂になつてるので遠いと思つ。河西区の公会堂も投票所についてはどうか。

- 新住民の方からの投票所の場所がわからぬから投票に行かないといふ話をかなり聞く。
- 投票所を常永小学校に移せば投票率が上がるのではないか。
- 河西区の投票所も上河東区の公会堂になつてるので遠いと思つ。河西区の公会堂も投票所についてはどうか。

その他の意見

おもな意見・要望

- 町民の多様な意見を聞き、政策として取りまとめることが議員の活動の一つだと思うが、各地区の組長会などで出た意見を区長会で発表し、情報を共有してもらいたい。
- 常永ゆめ広場に遊具が設置されたことにより、夜に若者が集まる場所になつてしまつた。今まで夜にウォーキングをしていたが、怖いので対策をしてほしい。

- 町民の多様な意見を聞き、政策として取りまとめることが議員の活動の一つだと思うが、各地区の組長会などで出た意見を区長会で発表し、情報を共有してもらいたい。
- 常永ゆめ広場に遊具が設置されたことにより、夜に若者が集まる場所になつてしまつた。今まで夜にウォーキングをしていたが、怖いので対策をしてほしい。

押越区

●第3回 ●出席者:区民23名 ●参加議員:5名
●開催日:11月20日(土) ●場所:中央公民館講堂



- 厚労省が発表している全労働者の年収の平均額から算出すると月収の平均額は40万円となる。
- 議員報酬は低いので上げるべきではないと思つ。
- 議員や役場の正職員だけではなく、会計年度任用職員も安い賃金で仕事をしてほしい。
- 正職員だけでなく、会計年度任

- 厚労省が発表している全労働者の年収の平均額から算出すると月収の平均額は40万円となる。
- 議員報酬は低いので上げるべきではないと思つ。
- 議員や役場の正職員だけではなく、会計年度任用職員も安い賃金で仕事をしてほしい。
- 正職員だけでなく、会計年度任

投票区の見直し

おもな意見・要望

- 投票所を見直すよりも、期日前投票所を複数箇所に設置したほうがいいと思う。
- 河西区の人は役場の近くでいいところに投票所を設置した方がいい。
- 河西区の投票所も上河東区の公会堂になつてるので遠いと思つ。河西区の公会堂も投票所についてはどうか。

- 投票所を見直すよりも、期日前投票所を複数箇所に設置したほうがいいと思う。
- 河西区の人は役場の近くでいいところに投票所を設置した方がいい。
- 河西区の投票所も上河東区の公会堂になつてるので遠いと思つ。河西区の公会堂も投票所についてはどうか。

議員報酬のあり方

おもな意見・要望

- 用職員も町を支えているので、同じように考慮してほしい。
- 資料には年間活動日数が206日とあるが、1日7時間45分としてこの日数なのか。
- 昭和町の議員が兼業できる程度の活動量ならば、専業で活動している他の議会と比較するのはどうか。

- 用職員も町を支えているので、同じように考慮してほしい。
- 資料には年間活動日数が206日とあるが、1日7時間45分としてこの日数なのか。
- 昭和町の議員が兼業できる程度の活動量ならば、専業で活動している他の議会と比較するのはどうか。

追跡



あの質問はどうなつた？

議員の質問に、町当局がその後どのように対応し、どうなっているかを追跡・検証してみました。

追跡

町HPを見やすいスマホ版ヘリニューアルを！

令和2年6月議会 河田 あけみ 議員

問

答

こうなつた

スマホやタブレット端末を利用して情報を得る人が増えている。町のホームページをより見やすいスマホ版ヘリニューアルしてはどうか。

サーバ機器等の更新時期を迎えており、ハード面の更新を含め、デザインやスマートフォン形式への対応などホームページの全体的なリニューアルを考えている。ホームページ自体の内容をよく精査し、一層充実したものにしていく。

令和3年10月下旬にホームページリニューアル業務の委託業者の選定をプロポーザル方式^{*}により行った。現在、業者及び町職員にて移行作業を進めており、令和4年3月末にはリニューアルする予定。

*プロポーザル方式とは業者が自治体の事業にあわせて提案書を提出し、企画力や過去の実績などを総合的に判断して選ぶ選定方式



スマホ版昭和町HPのイメージ

追跡

交通事故減少への取り組みを！

令和3年6月議会 海野 豊 議員

問

答

こうなつた

コロナ禍の影響で例年よりも交通事故が減っていると言われるが、町内では相変わらず多い。町内の令和2年の人身事故件数と白線等の交通安全施策の取り組みについて聞きたい。

町内では、令和2年は125件の人身事故があった。白線などが消えている箇所については、地区からの要望や巡視等により現状把握に努め、優先順位を見極めながら補修を行い、交通規制標示については、警察に修繕の要望を行っている。今後も交通安全運動などを通じて町民の交通安全意識の高揚に努めるとともに、危険箇所の改善を行い、積極的に交通安全対策に取り組んでいく。



押原小学校南の交差点付近の白線 左(補修前)、右(補修後)

西条二区

●第6回 ●出席者:区民22名 ●参加議員:5名
●開催日:12月1日(水) ●場所:区公会堂



- 年間活動日数が206日あるが、何時間の活動で1日とカウントしているのか。
- 片手間で議員をやっている人が多いと感じる。議員活動の内訳が知りたい。
- 数年前に議員定数を考える会のメンバーだった。議員定数を削減すると活動が増えると考え反対したが、議員の努力でカバーできると言わわれ2人減った。
- 議員自身で削減を決めたはずな
- 町のために一生懸命活動してもできないと思う。
- 町のために一生懸命活動してもこの報酬では低すぎるのだと思つ。ただし、コロナ禍ではすぐにはい人のモチベーションを上げたためにも上げた方が良いと思つ。
- この報酬では低すぎるので、若いうのはわがままだと思う。
- 町のために一生懸命活動してもらうには今の報酬は安いとは思うが、いろいろな方に議員になつてもらいたいという観点からしたら、仮に報酬を30万円に上げてもなり手は増えないと思う。
- 若い方や女性に町議になつてもらいたいなら、町民と対話する場をもっと設けて、町のために活動をしている姿を見せるべき。
- そうすれば報酬についても、上げてはどうかという声が周りから出でてくるのではないか。
- 投票所に不便は感じていない。投票率については、選挙の中身の方に問題があり、投票所を増やしたから上がるようなものではない。
- 昔から住んでいた人は投票所の場所がわかるが、新住民はわからないので学校に移してはどうか。

投票区の見直し

河東中島区

●第7回 ●出席者:区民25名 ●参加議員:5名
●開催日:12月18日(土) ●場所:区公会堂



- 月の報酬がこんなに安いのでは議員になりたくないと思う。資料を見ると昭和町はかなり低いことがわかる。
- 資料を出して透明性を示したうえで根拠さえきちんと示していれば、報酬を上げることにだれも不思議や文句は言わないと思う。
- 個人的には30万円でも40万円でもいいと思うが、他と比べて低いからという根拠ではなく、これがの仕事をするにはこれだけの金額が必要になるというものを示せばいいことだ。
- 第1投票所は午前中、行列ができるほど混んでいた。
- 紙漉阿原区の人は第1投票所まで距離があるので、紙漉阿原区の公会堂で投票すればいいのでは。紙漉阿原区の人は建築フックユートなっているが、業者が個々に開発を進めているため、道幅が統一されていない箇所がある。
- 公民館が耐震の問題で危ないといふことだが、危険な建物を使うことないと自体どうなのか。
- 現在、河東中島区は建築フックユートなっているが、業者が個々に開発を進めているため、道幅が統一されていない箇所がある。
- 昭和玉穂中央通り線の開発の話も聞くが、それも含めて市街化調整区域の開発を計画的に進めていくためにも町には方針を示してほしい。

投票区の見直し

その他の意見

おもな
意見・要望
議員報酬のあり方

おもな
意見・要望
議員報酬のあり方

ばつうと思つ。生活できないような報酬はおかしい。

議会クイズ

次の問い合わせに答えてください。

Q 井戸端会議～地域住民と議員の対話集会～
令和3年中に開催した地区数は○地区

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りいたします。



No.191に
に対する

こんなご意見をいただきました!

公共施設のあり方ですが、ぜひ国から支出してもらいたい国の省庁を一つは町内に誘致してもらいたいです。リニアも出来ることですし。ぜひ積極的に国に働きかけて欲しいです。
また、プールの灯油はゴミ処理施設を造り、その熱を使うとかはどうでしょうか。
ハガキにて(53歳・男性)

財政の使い方が良く分かりました。障害を背負ってしまった人たちの日常生活が安心出来るような財政の使い方を広めて欲しいです。よろしくお願ひします。
メールにて(54歳・女性)

一般会計の主な使い道を見て思ったことは、温水プールの運営費が凄いことです。私も時々温水プールを利用させていただいているのですが、コロナ禍とはいえ、いつも空いている感じがします。
素晴らしい施設なので、多くの人に利用してもらいたいと思いました。
メールにて(62歳・女性)

コロナ関連事業で歳出額が過去最大になった事はやむを得ないと思いますが、昨年から続く「ふれあい祭り」などの大きなイベントが中止になる事で使われなかつた予算がどうなったかが気になります。
町制50周年のお祝いも、できれば町民みんなでシェアできるような形で開催されていたら良かったと思います。

メールにて(51歳・女性)

歳出歳入について読みました。町の歳入の三分の一は私達の納める町税なのだと改めて理解しました。町民の一人として、良い町にしていきたいと思っていますに、今まで何にいくら使われているのかすら意識していなかつたと反省しました。これからは議会だよりもしっかりと目を通していくたいと思います。

メールにて(62歳・女性)

ご意見をいただいた方には
個別に回答させていただいています。

字体は手書き風書体に変更しております。

【応募方法】

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)
- ④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想

を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。議会だよりへの要望・意見等もありますたら、お願ひいたします。

No.191のクイズの答え

108

【あて先】

- 〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛
- FAX:055-275-0370
- メール
gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp
《しめきり》2月末日 消印有効



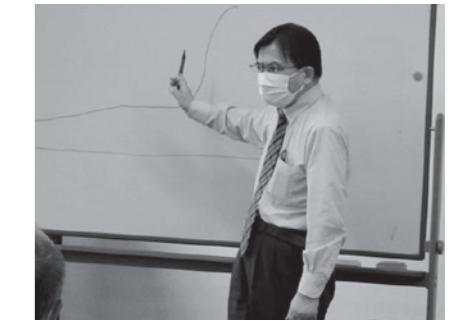
メールに移動

山梨学院大学との研修会

超高齢者社会における 人口減少対策

法學部政治行政学科
と がわ しん いち
外川 伸一 教授

開催日 令和3年10月14日(木)午後1時30分～午後3時30分



内容 日本の将来の推計人口は、2060年には約2.6人に1人が65歳以上になると予想されている。一方、昭和町は大型商業施設誘致の際の土地区画整理事業や工業団地内企業の景況に伴う社会増、甲府市の郊外的位置づけを要因とした社会増などにより、これまで人口が増加してきたが、2040年以降、減少に転じると予想されている。
これらの推計や様々なデータから、これから昭和町がとるべき対策などについて意見を交わした。

議員報酬の改定プロセス

大正大学社会共生学部公共政策学科
え とう とし あき
江藤 俊昭 教授 (前山梨学院大学法學部教授)



開催日 令和3年11月1日(月)午後1時30分～午後3時30分

内容 小規模市町村における議員報酬については、専業では生計の維持が難しいほどの低水準であり、これが若い議員のなり手不足を招いていると言われている。
この議員報酬の水準を改善するために、他の自治体ではどのような取り組みをしているのか。また、どのような根拠をもとに住民への説明を行い、理解を得ようとしているのかについてお話ししたいたい後、昭和町の議員報酬について意見を交わした。

財政問題(ふるさと納税)

法學部法学科
かた た こう
片田 興 教授



開催日 令和3年11月9日(火)午後1時30分～午後3時30分

内容 自治体における財政状況は少子高齢化による社会保障費の増加や老朽化する公共施設の維持管理費、施設更新経費などにより厳しい状況が続いている。
このような問題への対策を図るため、昭和町と人口規模などが類似する県内の自治体を財政指標などで比較し、昭和町が今後とるべき施策やふるさと納税の活用事例などについて意見を交わした。



青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む
皆様にご意見・ご感想を伺いました。



住んでみて



押越区
いしかわ
あさみさん

たくさんの人々に支えられて

山梨に住み始めて10年。大学進学をきっかけに福島から山梨へ移り住みました。いくつかの市町村へ引越しをしましたが、昭和町での生活は計4年ほどになります。

昭和町を選んだきっかけは、商業施設や飲食店、医療機関などが充実していたためでしたが、次男が生まれてからは、子育てに寄り添つてくださる方がたくさんいることを実感しました。

育児に悩んでいた時、保健師さんに電話すると親身に相談に乗つてください、健診の際には担当ではない方も優しく声を掛けてくださいました。保育園に入園する前は児童センターへ年子の息子たちを連れて行き、先生方に毎日のように遊んでいたときました。現在保育園の先生方もとても一生懸命で優しく、毎日感謝するばかりです。

懸命で優しく、毎日感謝するばかりです。
縁あって、昨年昭和町内に家を建てることがで
きました。現在は、仕事と育児で忙しい日々を送つ
ていますが、子育てが落ち着いたら地域に貢献で
きるような活動をしたいと思つています。



上河東一区
かさい

河西 かさい
芳彦 よしひこさん

結婚を機に常永駅の宿舎に住み始めたのが最初でした。夏にはホタルが庭まで来るという、のどかなところでした。買い物には多少の不便を感じて、週末にはまとめて甲府まで買い物に出かけるという生活でした。しかし、間もなく急速に市街化が進み便利になり、住むならこの常永地区にしようと思い土地を探し始めました。

丁度ノブル期にも重なり、高い買い物をして、ようやく昭和町の外れに探し当て新居を構えました。住んだ当初は交通の不便を感じていましたが、現在では良い場所を選んだと思えるようになりました。イオンモールの開店を境に常永地区は大きく発展をとげ、病院も買い物も歩いて行ける範囲にあるという、これから的生活をしていくには最適な場所です。

見三は、也くつと買ひ、ミナミへ向ひ、二三の

現在は 地区の役員やボランティア活動などをしながら、畠を借りて農作業をしては体を使い、衰えた筋力を鍛えるため「百歳体操」をするという生活をしています。

昭和町も町制施行50周年を過ぎ、まだまだ発展を遂げていくことだと思いますが、この町なら長生きできそうな感じがします。夫婦揃って90歳まで健康に過ごせるよう日々努力をしている毎日です。



広報編集
當任委員会

委員長
副委員長
金丸長田
石原長田
堀金丸
小堀金丸
海野林

＼議会モニター募集中！／

【第11章】

【專業人員】8人
【任期】 9年

【締め切り】令和4年3月18日(金)

【締め切り】令和4年2月
【お問い合わせ・底本告白】

議會事務局／電055(275)8842